

ユーザー権限設定手順編

本製品はさまざまなグループポリシーを適用して共有フォルダに対するユーザーアクセスを管理することができます。設定は以下の手順で行います。

1. ユーザー/グループの登録
2. アクセスコントロールリストの設定

1 ユーザー/グループの登録

ActiveDirectoryと連携する

本製品はActiveDirectoryと連携することができます。ActiveDirectoryドメインの環境であれば、ドメインコントローラーに登録されているユーザー情報を本製品に反映させることができます。

※登録できるユーザー数/グループ数の最大数は1000/1000件です。

- 1 ドメインコントローラーとして使用されているサーバー(または、PC)の[コントロールパネル]→[システム]を開きます。
- 2 [コンピューター名]、[ドメイン]に表示されている内容を確認します。



- 3 管理画面でファイル共有/権限メニューから、[ActiveDirectory連携]をクリックします。



4 ActiveDirectory連携画面が表示されます。

Active Directory をインストールしているドメインコントローラーのサーバーまたは、PC で確認した内容と同じように各項目へ入力します。内容が一致しない場合、正常に同期できませんので、間違えないように注意して入力して下さい。



以下は各項目の説明です。

項目	説明
ワークグループ/ ドメイン名	Active Directory ドメイン名を入力します。 elecom.local の場合は、「elecom」と入力します。
ADS サポート	Active Directory と連携する場合は「有効」に設定します。
ADS サーバー名	Active Directory サーバー名を入力します。 Active Directory の[コンピュータ名]に表示されている文字列です。
ADS 領域	Active Directory 領域を入力します。Active Directory の「ドメイン」に表示されている文字列です。
管理者ID	Active Directory の管理者IDを入力します。
管理者パスワード	Active Directory の管理者パスワードを入力します。
[適用]	適用を押すと、ActiveDirectoryと連携します。 アクセスコントロールリストの設定を行ってください。

個別に設定する

個別にユーザー/グループを登録する方法と、一括で登録する方法があります。

※登録できるユーザー数/グループ数の最大数は300/300件です。

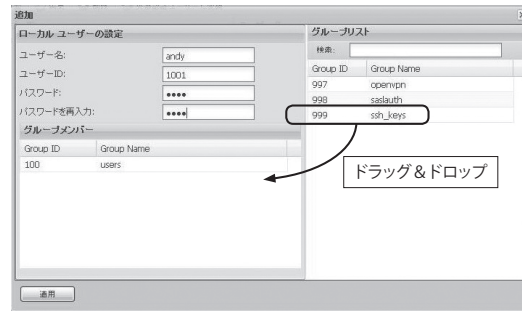
個別にユーザーを設定する方法（ローカルユーザー設定）

1 ユーザーの追加

- ①ファイル共有/ 権限メニューから [ユーザー] 項目を選択します。ローカルユーザー設定画面が表示されます。この画面では、ローカルユーザーを追加、編集、削除することができます。



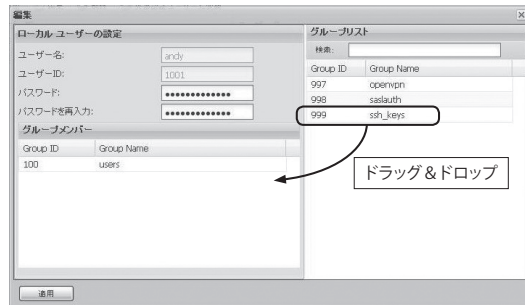
- ②ローカルユーザー設定画面の [追加] をクリックします。ローカルユーザー設定画面が表示されます。



- ③ローカルユーザー設定画面で、ユーザー名ボックスに名前を入力します。(ユーザー名: 64 文字以内)
- ④ユーザーID番号を入力するか、そのままにしてシステムデフォルト値を使用します。
- ⑤パスワードボックスにパスワードを入力し、パスワードを再入力ボックスにパスワードを再入力します。(パスワード数: 16文字以内)
- ⑥ユーザーが属するグループを選択します。グループメンバーは、このユーザーが属するグループの一覧です。グループリストは、このユーザーが属さないグループの一覧です。グループ名をドラッグ&ドロップしてこのユーザーをグループに追加したり、グループから削除したりします。
- ⑦ [適用] をクリックすると、ユーザーが作成されます。

2 ユーザーの編集

- ①ローカルユーザー設定画面で既存のユーザーを選択します。
- ② [編集] をクリックします。ローカルユーザー設定画面が表示されます。



- ③ここで、新しいパスワードを入力し、再度入力して確定することができます。または、グループ名をドラッグ&ドロップしてこのユーザーをグループに追加したり、グループから削除したりします。
- ④ [適用] をクリックして変更を保存します。

3 ユーザーの削除

- ①ローカルユーザー設定画面で既存のユーザーを選択します。
- ② [削除] をクリックすると、ユーザーがシステムから削除されます。



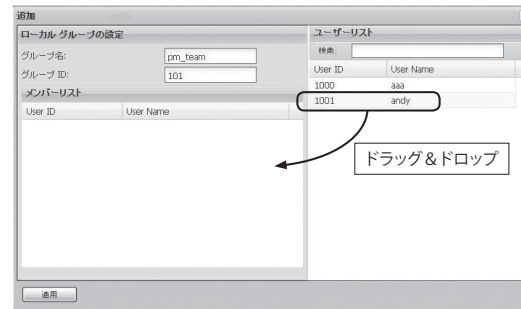
個別にグループを登録する方法（ローカルグループ設定）

1 グループの追加

- ①ファイル共有/権限メニューからグループ項目を選択します。ローカルグループ設定画面が表示されます。この画面では、ローカルグループを追加、編集、削除することができます。



- ②ローカルグループ設定画面の [追加] をクリックします。ローカルグループ設定画面が表示されます。

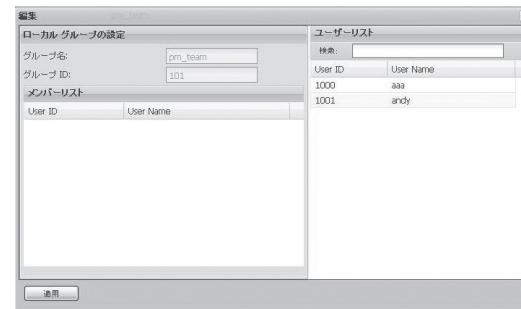


- ③ローカルグループ設定画面で、グループ名ボックスに名前を入力します。
- ④グループID番号を入力するか、そのままにしてシステムデフォルト値を使用します。
- ⑤ユーザーリストからこのグループに入れるユーザーを選択します。ドラッグ&ドロップで選択したユーザーをメンバーリストに追加します。
- ⑥ [適用] をクリックして変更を保存します。

すべてのユーザーは自動的にusersグループに割り当てられます。

2 グループの編集

- ①ローカルグループ設定画面で、一覧からグループ名を選択します。
- ② [編集] をクリックします。グループのメンバーを変更します。



- ③ユーザーをグループに追加するには、ユーザーリストからユーザーを選択し、[<<] をクリックし押してメンバーリストにユーザーを移動します。
- ④ユーザーをグループから削除するには、メンバーリストからユーザーを選択し、[>>] をクリックします。
- ⑤ [適用] をクリックして変更を保存します。

3 グループの削除

- ①ローカルグループ設定画面で、一覧からグループ名を選択します。
- ②[削除] をクリックしてシステムからグループを削除します。



一括で登録する方法

テキストファイルをインポートすることで多数のユーザーとグループをまとめて追加できます。
テキストファイルは次の書式で作成してください。
[USERNAME],[PASSWORD],[GROUP]
ユーザー名またはグループ名に日本語を用いる場合、
ファイルの文字コードはUTF-8にしてください。

ユーザーとグループを一括で登録する方法

- ①ファイル共有/権限メニューから[ユーザー情報のインポート]をクリックします。ユーザー情報のインポートダイアログが表示されます。
- ②[参照...] をクリックして、コンマ区切りテキストファイルを検索します。
- ③[開く] をクリックします。



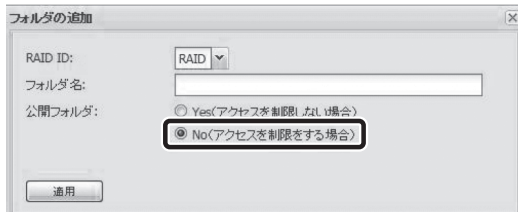
- ④[インポート] をクリックしてユーザー 一覧のインポートを開始します。

2 アクセスコントロールリスト (ACL) の設定

ユーザーとグループに対して、特定のフォルダとサブフォルダへのアクセスを設定することができます。
ACLの設定を行う場合は、フォルダ設定の公開フォルダを[No]に設定してください。

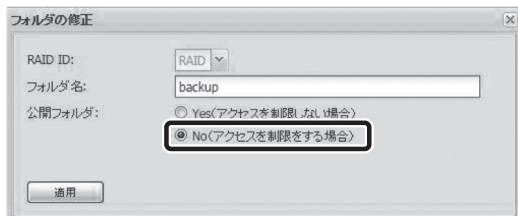
新規にフォルダ設定を追加する方法

- ①ファイル共有/権限メニューから、共有フォルダを選択します。共有フォルダ画面が表示されます。
- ②共有フォルダ画面で[追加] をクリックします。フォルダの追加画面が表示されます。
- ③情報を入力します。ACLの設定を行う場合は、公開フォルダを[No] に設定してください。
- ④[適用] をクリックし、新しいフォルダを作成します。



既存のフォルダ設定を変更する方法

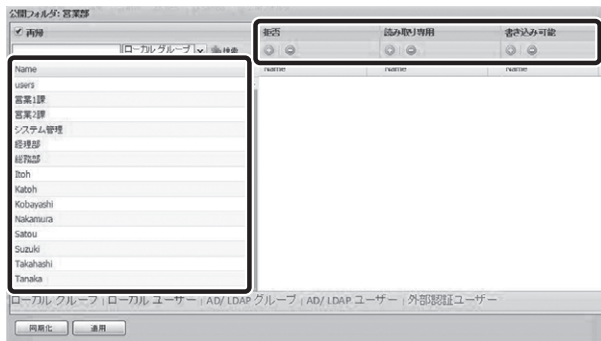
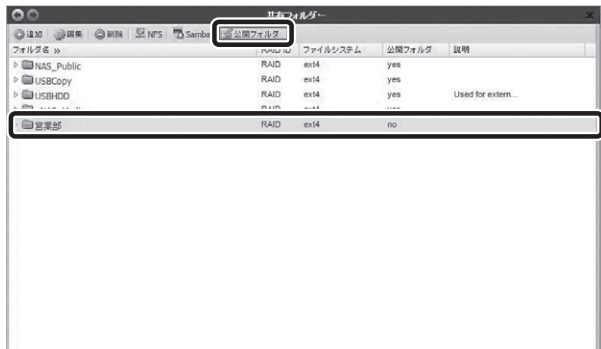
- ①ファイル共有/権限メニューから、共有フォルダを選択します。共有フォルダ画面が表示されます。
- ②フォルダを変更するには、共有フォルダ画面でフォルダ行を指定して[編集] をクリックします。フォルダの修正画面が表示されます。
- ③情報を入力します。ACLの設定を行う場合は、公開フォルダを[No] に設定してください。
- ④[適用] をクリックし、変更を保存します。



ACLを設定する方法

1 フォルダのACL設定

- ①共有フォルダ画面でアクセス制限を設定したいフォルダを選択して、[公開フォルダ] ボタンを押します。ACL設定画面が表示されます。



- ② 左側の列から[ユーザー] または [グループ] を選択します。
- ③[拒否]、[読み取り専用]、[書き込み可能] のいずれかを選択し、アクセスレベルを設定します。
- ④[適用] をクリックして設定を確定します。

2 サブフォルダのACL設定



- ①サブフォルダACL を設定するには、[>>>] 記号をクリックし、サブフォルダー一覧を抽出します。
- ②左側の列から[ユーザー] または [グループ] を選択します。
- ③[拒否]、[読み取り専用]、[書き込み可能] のいずれかを選択し、アクセスレベルを設定します。
- ④[適用] をクリックして設定を確定します。

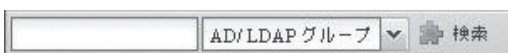
以下は各項目の説明です。

項目	説明
拒否	この列に表示されているユーザーまたはグループのアクセスを拒否します。
読み取り専用	この列に表示されているユーザーまたはグループに読み取り専用アクセスを与えます。
書き込み可能	この列に表示されているユーザーまたはグループに書き込みアクセスを与えます。
再帰	すべてのサブフォルダにアクセス権の継承を許可します。

あるユーザーが特権の異なる複数のグループに属している場合、優先順位は書き込み可能>読み取り専用>拒否になります。

3 特定ユーザーの検索

ACL画面では、特定のユーザーを検索することもできます。
これを行うには、以下のステップに従います。



- ①空欄に、検索するユーザーの名前を入力します。
- ②ドロップダウンから、ユーザーを検索するグループを選択します。
- ③[検索] をクリックします。

以下は各項目の説明です。

項目	説明
ローカルグループ	個別または一括で登録したグループ
ローカルユーザー	個別または一括で登録したユーザー
AD/LDAPグループ	ActiveDirectoryサーバーに登録されているグループ
AD/LDAPユーザー	ActiveDirectoryサーバーに登録されているユーザー

PDF 版ユーザーズマニュアルについて

本製品の設定ユーティリティの使用方法など、本製品のより詳細な情報は、エレコム・ホームページからPDF版ユーザーズマニュアルをダウンロードしてご使用ください。

<http://www.elecom.co.jp>